

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: R6年 5月 20日

事業所名 デイサービスあ・み・ず

保護者等数(児童数) 45 回収数 35 割合 77.8%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	5	1	利用定員に応じた十分なスペースの確保や、それ以上にクールダウンを目的とした部屋も確保しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	5	0	児童の特性に応じて、指定基準よりも多く配置しております。加配職員も配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	34	1	0	事業所内はバリアフリー化しており、過ごしやすい環境となっております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	32	3	0	職員が児童それぞれの課題等話し合い、一人一人に合ったサービス計画を作成しております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	30	5	0	専用の活動プログラムソフトをしており、個別・集団にあったプログラムを常に更新しながら提供しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	21	9	今年度より、そのような機会を作っており、今後より一層社会参加ができるようにしていきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	5	0	モニタリング時だけでなく、必要時には電話やSNS、連絡アプリ等を使用し、お伝えするようにしております。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	4	0	日ごろは連絡ノートやSNSを媒体に、ご家族様に利用の状況をお伝えしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	7	1	自発管が、定期的や必要時には支援をさせていただいております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	19	14	現在そのような機会がございませんが、今年度中に開催できるように企画中です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	7	0	苦情対応の整備は整えており、万が一ご意見があった際には迅速かつ適切に対応できるよう心がけています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	3	0	定期的に勉強会を行い、より良いサービスや情報伝達ができるよう取り組んでおります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	4	1	SNS、アプリ、紙媒体を通して保護者の方々に知っていただけるように努めています。
14 個人情報に十分注意しているか	32	2	0	個人情報の使用に関しては引き続き十分注意していきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	8	4	各マニュアルの作成と、定期的な委員会での会議や疑似体験を行っております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	16	0	災害訓練は年2回行っており、今後も継続していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	32	3	0	皆様が楽しみに利用していただけるよう、一層努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	33	2	0	児童や保護者の方々にとってご満足いただけるよう、今後も日々成長してまいります。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童
*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。